



借金ブログから見た改正貸金業法が資金需要者に及ぼす影響

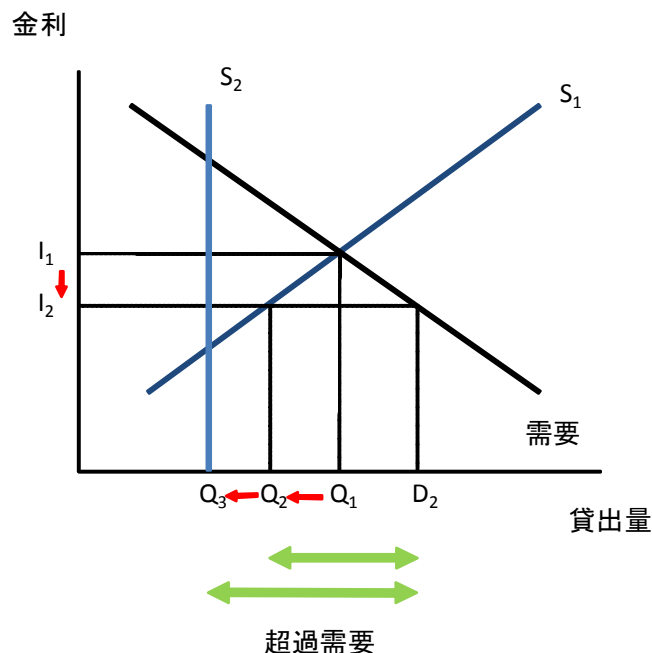
早稲田大学消費者金融サービス研究所

1. 背景と仮説

2006年12月貸金業法の改正が公布された。特に、2010年6月に試行される「総量規制」および「上限金利の引下げ」は貸金市場に大きな影響を及ぼす。

市場に規制がまったく存在しない場合、右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線が交差する点で金利と貸出量が決まる（図表1）。このときの金利が I_1 、貸出量が Q_1 となる。金利に上限規制 I_2 が課せられた場合には、金利が I_2 となり、それに対応する需要は D_2 、供給は Q_2 である。このとき $D_2 > Q_2$ より、超過需要が発生する。すなわち、借入を希望しているにもかかわらず、借入を受けられない消費者が $D_2 - Q_2$ だけ発生する。

図表1 金利・総量規制による貸出量の変化



総量規制が導入されると、供給曲線は S_1 から S_2 に移行する。貸出量は金利に関係なく

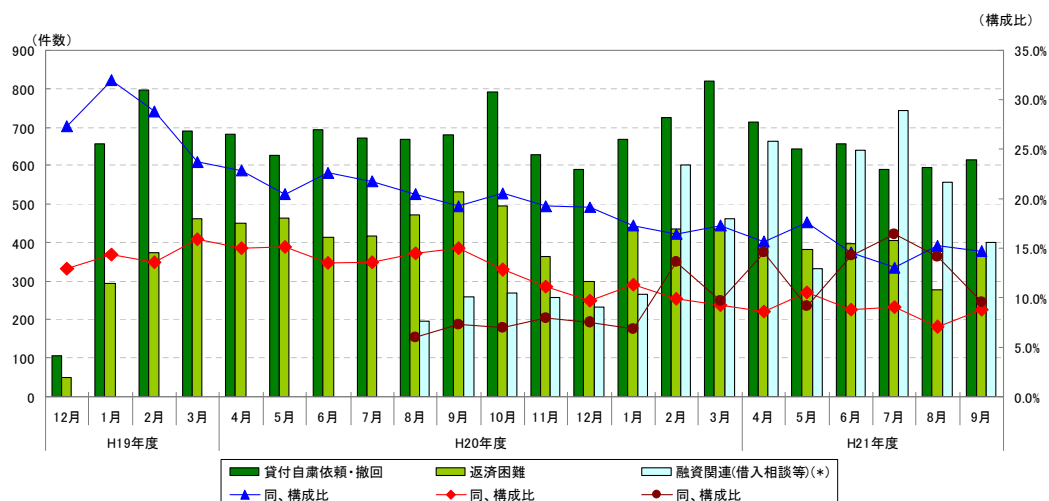
一定であるため、供給曲線は垂直である。この場合、金利が I_2 、需要は D_2 のままであるが、それに対応する供給が Q_2 から Q_3 に減少するので、超過需要は $D_2 - Q_3$ に拡大する。

市場において競争メカニズムが働いている状況の下で、超過需要が発生しているのであれば、本来、価格が上昇し、借入を強く求めている消費者は借入を受けることができる。しかしながら、金利や総量が規制されている場合には、このようなメカニズムは働かない。借入を希望しながらも希望を受けられない消費者が発生することにより、厚生損失が発生する。消費者余剰はある程度増加する可能性はあるが、生産者余剰の減少をすべて補うほどではなく、厚生損失が発生する。また、貸出量は効率的な水準以下のものとなる。

実際、消費者金融業者は 2006 年 12 月貸金業法改正公布以降、段階的に貸出金利の引下げを開始している（図表 3 を参照）。その結果、日本貸金業界月次統計資料で、2007 年 4 月と 2009 年 8 月を比較すると、消費者向け無担保貸付残高は、14 兆 7,912 億円から 10 兆 6,293 億円に減少している（月間貸付額では、8,406 億円から 4,790 億円）。2 年半で、貸付残高で約 4 兆円、28%減少し、月間貸付額で約 3,600 億円、43%の減少である。貸金登録業者数も、2007 年 3 月末に 11,832 であったのが、2009 年 8 月には 5,065 にまで減少している（金融庁貸金業関係統計資料）。また、日本貸金業協会の調査によれば、協会員による消費者向け無担保貸付の成約率は、2007 年 9 月の 37.3%から 2009 年 3 月には 26.8%にまで低下している。

総量規制に関しては、法令で規定されたまま実施されると、2010 年 6 月以降、年収の 3 分の 1 を超える貸付は一律に禁止される。日本貸金業協会の調査によれば、この基準に抵触する債務者は、現在借入のある人の 50.2%を占める。

図表 2 日本貸金業協会「相談センター」への相談内容



* 平

成 20 年 8 月から集計開始（7 月以前は「その他」項目に含まれる）

出典：日本貸金業協会「月次統計資料」（平成 20・21 年度）

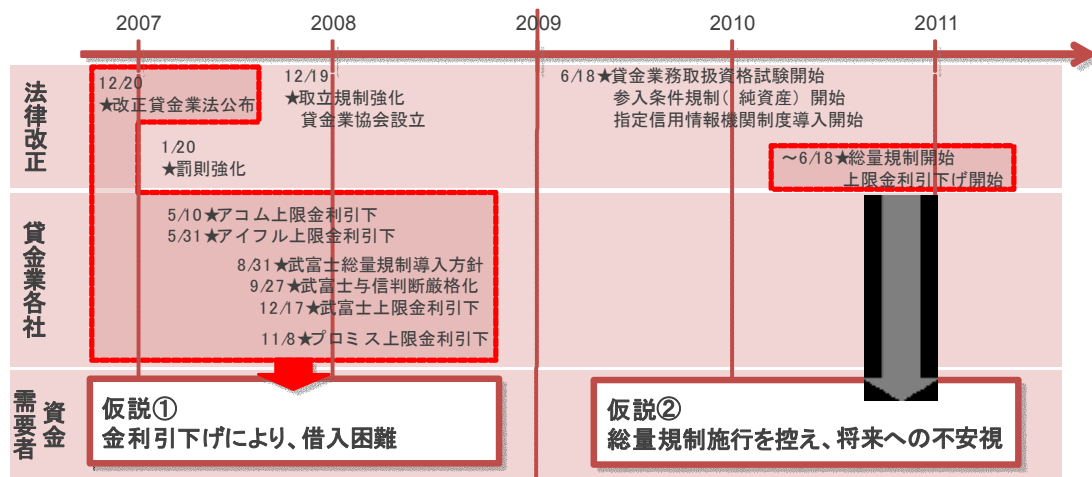
日本貸金業協会「相談センター」への相談内容で見ても、「貸付自粛依頼・撤回」は数としては多いものの漸減しており、「融資関連（借入相談等）」（すなわち、借入が困難になった）が増加傾向にある（図表 2）。

そこで、本論文では、次のような 2 つの仮説を立ててみた。

仮説①：貸金業者が金利の引下げを行うことで、資金需要者が借入を行えず、利便性が損われているのではないかと。さらには、事業性資金調達や生活費補填を目的とした資金需要者はそれぞれ事業難・生活難に陥っているのではないかと。

仮説②：本来借入を行えるべき資金需要者が事業性資金の調達難や生活費補填難に陥ることへ不安を感じているのではないかと。

図表 3 法律改正・貸金業者の対応と仮説



その上で、借金ブログを収集することによって資金需要者の声を拾い上げることによって、資金需要者の視点から仮説の検証を試みた。

2. 分析方法

インターネット上から、人的にて検索エンジンから以下の条件に当てはまるブログの収集を行なった。

- ① 改正貸金業法公布に伴い、2007 年以降に実施された貸金業者による金利引下げの影響を資金需要者（ブロガー）の視点から情報を収集

＜検索条件＞

- ・ 2007 年 1 月以降に開設されたブログ
- ・ 消費者金融の審査が通らない経験談が綴られているブログ（検索キーワード詳細は図表 4）
- ・ 借入が出来ない経験談が綴られているブログ（検索キーワード詳細は図表 4）

- ② 2010 年 6 月施行予定の「総量規制」の危機意識から不安感を綴っている資金需要者（ブロガー）情報を収集

＜検索条件＞

- ・ 「改正貸金業法」「総量規制」というキーワードを基に検索を実施し抽出されたブログ
- ・ 2010 年 6 月に施行される事で自らの危機意識を抱いているブログ

前項①「金利引下げ」による影響を綴ったブログを検索する際に使用したキーワードは図表 4 の通りである。

図表 4 検索キーワード

キャッシングできない	借りれない キャッシング お金	審査に通らず	貸付停止
キャッシング限度額	借りれなくなった 引き下げ	審査に通らない	融資を断られた
なぜ借りれな	借入れできず	審査通らず断念	利用可能額ゼロ
ブラックリストに載った	出金停止	審査落ち	
金利 借りにくい	審査が通らなかった 引き下げ	貸してもらえない	
借りたい 引き下げ	審査が通らなかった 返済	貸出停止	

データ収集およびテキスト分析は、データセクション株式会社

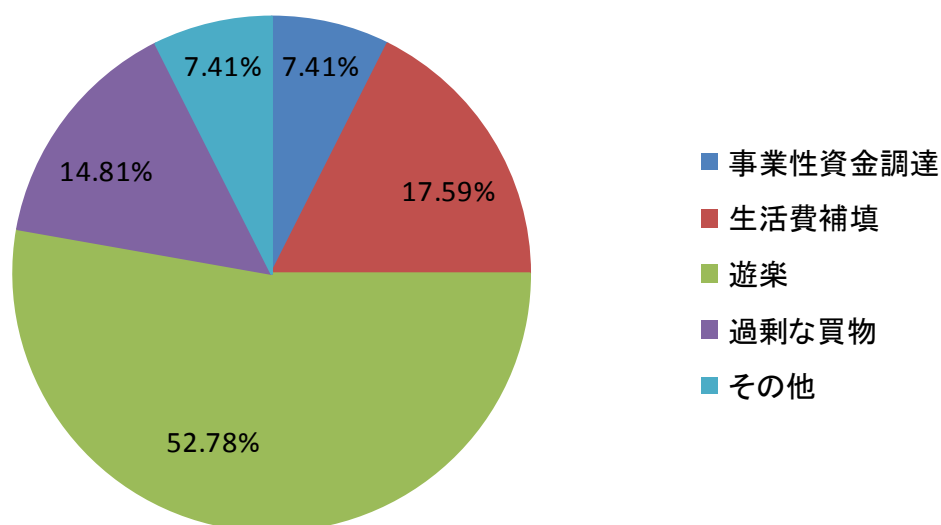
（〒106-0045 東京都港区麻布十番四丁目 1 番 8 号 三和第一ビル 2F TEL.03-5443-7001
林健人 kento@datasection.co.jp、御厨寛人 mikuriya@datasection.co.jp）が行った。

3. 分析結果：借入理由

“借金ブログ” 記事の読み込み（127 ブログ中 108 ブログ）を行い、資金需要者が貸金業者から借入を行う理由を分析した。

借入の理由をクラスターにまとめると、以下のパターンが存在することが判明した（図表 5）。

図表 5：借入理由



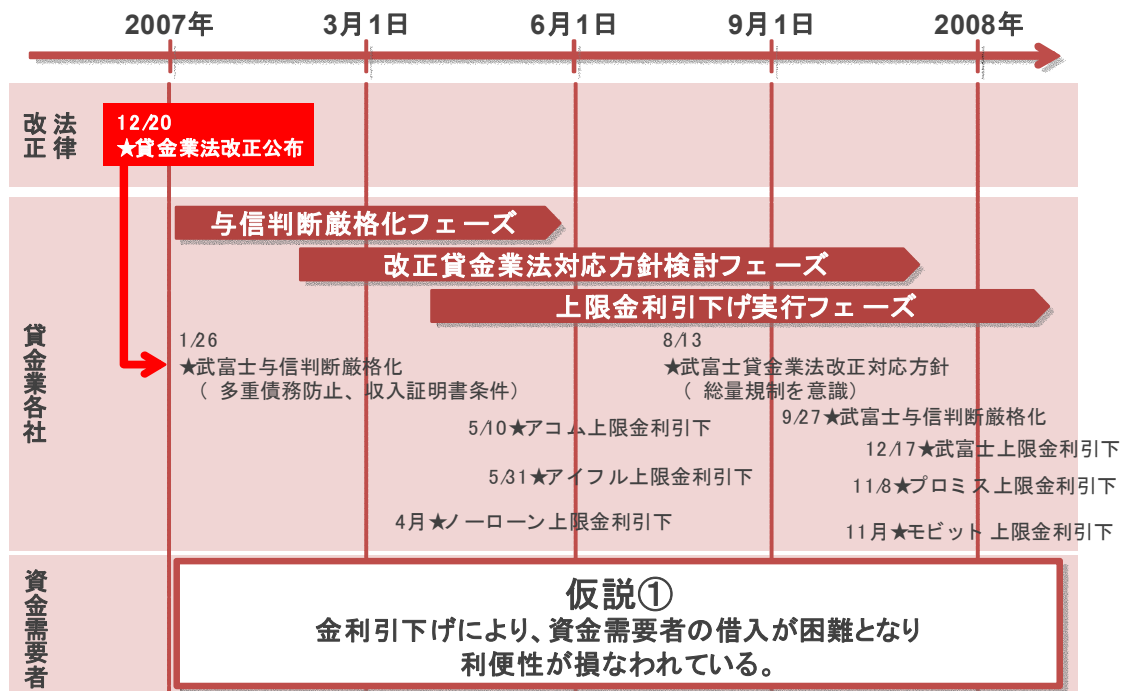
大分類	小分類
事業性資金調達	事業性資金調達、起業資金調達 etc
生活費補填	マンション購入、引っ越し、住宅ローン、食費・学費、離婚 etc
遊楽	旅行、レジャー、外食費、飲み代、風俗、ギャンブル etc
過剰な買物	買物依存症、悪徳商品騙され etc
その他	家族(親・兄弟)への援助、ネットワークビジネス、結婚詐欺、保証人、女性関係トラブル etc

4. 分析結果：仮説①

図表 6 に示されるように、2006 年 12 月の改正貸金業法の公布に伴い、貸金業者は事前の取り組みとして、「上限金利の引下げ」や「総量規制導入方針の決定」、「貸付条件となる与信判断の厳格化」等を行い、規制強化に対応している。各社の広報活動状況によって情報発信の粒度は異なるが、「与信判断厳格化フェーズ」「改正貸金業法対応方針検討フェーズ」「上限金利引下げ実行フェーズ」の 3 段階を経ていく流れを読み取ることができる。

そのため、金利引下げにより、資金需要者の借入が困難となり、利便性が損なわれていることが推測される。

図表 6 貸金業者の法改正への対応と仮説①



“借金ブログ”記事の内容を分析したところ、以下のような傾向が見てとれた。

- (1) 全体として、2007 年前までは融資枠の拡大を勧められるなど借金を促す潮流だったにも関わらず、突如どの貸金業者からも出金停止の通達を受けるケースが散見されている。
- (2) また、当ブロガーは比較的一般的な OL やサラリーマンが多く、返済計画も滞りなく実行しているにもかかわらず出金停止となる。誠実な資金需要者にも関わらず貸し渋りの影響を受けているのではないかと想定される。

代表的な 5 件のブログの概要は図表 7 の通りとなる。

図表 7 代表的な 5 件のブログ

ブログ名	URL	出金停止日	性別	借入総額	備考
2007年、私は借金返済を決意した	http://kaleenue.cocolog-nifty.com/	2007/8/4	女性	272万円	普通のOL生活を送っている。
サラ金地獄～過払い金で生還！?	http://vaplog.jp/lily1950/	2007/4/29	女性	508万円	夫に内緒で借金をしてしまった主婦のブログ。自力で返済を試みるが 突然の出金停止となり返済不能 になってしまった。
借金返済道 借金返済のコツ	http://cgengo.blog44.fc2.com/	2007/11/6	男性	260万円	脱サラをして起業した男性のブログ。不景気の影響を受け、自転車操業状態となるが コツコツと借金の返済を行っている 。本業の仕事以外にアルバイトも実施。 誠実に返済を行っているにも関わらず 出金停止が発生しショックを受けているが前向きに返済 している。
キャッシングローン 借金返済するまでは贅沢できません。	http://binbousvakk.in.seesaa.net/	2007/4/4	男性	280万円	絶食をしながら節約を繰り返し借金返済 に充てている。コツコツと返済を行っているにも関わらず 出金停止を言い渡されてしまい戸惑っている 状態。うつ病も患っており困惑している。
人生再生決死隊！ バカ2号の人生個人再生体験記	http://saisei.moneylifeplanning.info/	2007/11/19	男性	1000万円以上	収入に見合った支出を行い、 しっかりと生活を形成 しようとしている。にも関わらず、消費者金融からの借入に対して 遅延することなく返済を行っているにも関わらず、突如融資の停止 を受けたケース。

事例 1：「2007 年、私は借金返済を決意した」

（2007 年に入り、借金の返済に目覚めた女性のブログ。既に、出金停止状態の会社も 3 社に達している。）

【概要】

性別：30 代女性

ブログ開設年月日：2007 年 1 月 17 日

ブログ最新更新日：2009 年 7 月 12 日

借入総額：2,720,000 円 借入残額：1,040,000 円

URL：http://kaleenue.cocolog-nifty.com/blog/2007/03/13_389e.html

一般的な OL（派遣社員）として勤務している女性の借金返済ブログ。

節約しながら、こつこつ借金を返済している。

出金停止状態の借入先が多いため、今後のお金のやりくりに頭を悩ませている。

【出金停止日：2007 年 8 月 4 日】

【代表的な書込み記事】

間違いなく、確定申告後の還付金が入金されたのだと思われます。

- ・ 7月はじめの部屋更新で 10 万円必要
 - ・ でも、カーリーの借金利息は 1 日 1700 円強＝1 ヶ月 53000 円。
 - ・ なので全額は無理だけどどこかにまとめて返済すべき？
 - ・ そして、7月に必要な際にあらためてまた借入れ？
 - ・ でも、いつ借入れ停止になってもおかしくない状態と思う
(現在、借金している 5 社のうち 3 社が出金停止状態)
 - ・ となると危険なので、やはり 7 月の部屋更新優先？
- こういう感じでグルグルしながら、返済予定の Excel 表にあーでもないこーでもないと数字入れて計算させて頭悩ませているところです。

事例 2 : 「サラ金地獄～過払い金で生還! ?」

(2007 年の直前までは、返済を滞りなく済ましていたため、借入枠は 50 万円当初から 120 万円まで増加していた事を記載している。にもかかわらず、突如 2007 年の段階になり XXX、XXX らの出金停止を予想外のタイミングで被っているブログ。)

【概要】

性別：女性

ブログ開設年月日：2007 年 1 月 16 日

ブログ最新更新日：2007 年 9 月 23 日

借入総額：5,080,000 円 借入残額：0 円

URL：<http://yaplog.jp/lily1950/archive/66>

ご主人に内緒で借金をしてしまった主婦のブログ。

自力で返済しようとしていたが、予想外の、相次ぐ出金停止により返済不能に。

【出金停止日：2007 年 4 月 29 日】

【代表的な書込み記事】

枠が増えている数ヶ月の期間は他社の返済に困ることなく、XXX への借金が増えた分、若干他社の元金が減った。

トータルでは借金は増えているのに、他社の枠に手をつけなくても返済できていたので、一瞬借金が軽減されているような錯覚に陥っていた。

それから間もなく、XXX のカードは出金停止になった。

大打撃を食らった。予想だにしていなかった。

数ヶ月何とかなったものの、続いて XXX も出金停止になった(まあ、当然だが・・・(^_^;))

事例 3 : 「借金返済道 借金返済のコツ」

(約半年前から出金停止を XXX において行われている状態。)

【概要】

性別：男性

ブログ開設年月日：200?年?月?日

ブログ最新更新日：2009年5月17日

借入総額：2,600,000円 借入残額：1,100,000円

URL：<http://cgengo.blog44.fc2.com/blog-entry-396.html>

2008年に脱サラし会社を起こした男性のブログ。

現在、不景気により業績も思わしくなく自転車操業でまかなっている。

多社からの出金停止が発生したが、なんとか前向きにこつこつ返済している。

【出金停止日：2007年11月6日】

【代表的な書込み記事】

XXXの大車輪が使用不可になって

早半年。さらに出金停止のおまけまでついています。

大車輪の使えない、しかも出金停止のXXXは、ただの高金利消費者金融。ただ、大車輪の恩恵もかなり受けました。

ここは早いとこXXXの返済を終わらせて、出金停止解除して、新しくはじまったXXXのサービス。一ヶ月に一回のみ1週間無利息を使えるようにしないと。。。

事例4：「キャッシング ローン 借金返済するまで贅沢できません」

（絶食をしながら借金返済に充てている男性のブログ。）

【概要】

性別：男性

ブログ開設年月日：2007年3月1日

ブログ最新更新日：2007年8月4日

借入総額：2,800,000円 借入残額：2,800,000円

URL：<http://binbousyakkin.seesaa.net/article/37693791.html>

フリーターから正社員に転職した男性の借金返済ブログ。

絶食等も行い節約を心がけ地道に返済している。

突然出金停止になり戸惑っている。

【出金停止日：2007年4月4日】

【代表的な書込み記事】

今日、XXXから突然の出金停止の通達・・・

突然だったのでちょっとショックです。

ただ、これ以上借入するつもりはなかったし、

これで、いやでも借入が出来なくなるので

逆によかったかも。

後はことこつ借金返済していくだけ。

そんな借金返済の日々

事例 5 : 「人生再生決死隊！バカ 2 号の人生個人再生体験記」

(消費者金融へ遅延することなく返済を行っているにも関わらず突如融資を断られるケースも発生している。)

【概要】

性別：男性

ブログ開設年月日：2006 年 7 月 5 日

ブログ最新更新日：2009 年 6 月 1 日

借入総額：16,000,000 円 借入残額：???円

URL：<http://saisei.moneylifeplanning.info/archives/2007/11/19232411.html>

多重債務の末 1600 万まで借金が膨らんだ男性のブログ。

自転車操業の末債務整理をすることに。自らの体験、情報を公開。

遅延することなく返済してきたにも関わらず、突然新規の借り入れが出来なくなったときはかなりのショックを受けた。

【出金停止日：2007 年 11 月 19 日】

【代表的な書込み記事】

消費者金融から新たな融資を断られた。

貸金業法にメスが入る前でも、抱えている借金が多額で他社なら融資を受けるのが難しくなることだったのは当然のこと。

「俺の収入ならまだ貸してくれるところはあるはずだ」

多重債務者の自分がネットで検索するのは「審査 甘い」「○社目 OK」

軒並撃沈され、今まで利用できてた消費者金融からも融資がストップされる。

「おかしい、何かの間違いだろ。。。融資枠まだ残ってるよな」

「債務大王だけど、返済遅れてないのに利用可能額ゼロってどういうこと？」

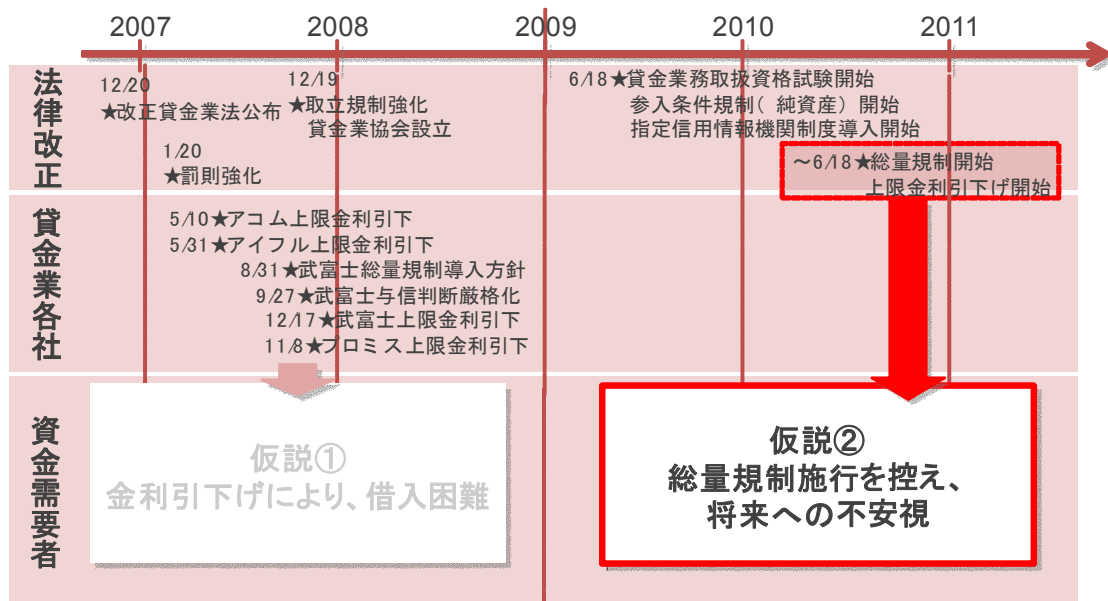
その電話は半ばキレ気味に。

5. 分析結果：仮説②

2010年6月に控えた総量規制の施行に向け、既に年収の3分の1以上借入を行っている資金需要者も多数存在していると考えられる。

貸金業法改正について認識の高い資金需要者は既にブログ等の情報発信手段にて自らの体験談をもとに将来への不安を綴っているのではないかと、仮説②につき検証を行った。

図表 8 法律改正と仮説②



消費者金融から借入をしており、かつ貸金業法改正を認知しているブログに焦点をあてて分析、したところ、以下のような傾向が見てとれた。

- (1) 「銀行も貸してくれない、消費者金融も貸してくれない」「となると、貸してくれるところは闇金しかなくなりますね」「急激な貸し剥がしに近い状態は、資金繰りの悪化を招き・・・」「倒産や、破産や、債務整理、闇金に流れる可能性があるというのをご存知でしょうか?」「闇金融に走る人が増えることも懸念されています」「急激な法改正は危険だ」など、改正貸金業法に批判的な内容を掲載している。
- (2) 「来年どうなるのか...ちょっと怖いですよね」「ギリギリで自転車操業をしていたから新規で借りられなくなるともう何を頼っていいかわからない」「既に借金を持っている身としてはやっぱり不安があります」など、改正貸金業法に不安を感じているブログが多く見られた。
- (3) 特に資金需要者の借入理由の中でも「事業性資金」「生活補填資金」を工面するために借入を行う需要者にとっては、不景気に改正貸金業法が追い打ちをかけて生活難へ陥っている。

事例 1 : 「マイナス 500 万円！ 借金返済への道」

【概要】

性別：40 代男性

ブログ開設年月日：2008 年 9 月 7 日

ブログ最新更新日：2009 年 11 月 30 日

借入総額：5,000,000 円 借入残額：3,536,000 円

URL：<http://kanekane7.seesaa.net/article/125887988.html>

広告制作業を営んでいる男性の借金返済ブログ。仕事の激減などで借金が膨らんでしまった。

副業などで返済しているが、いつ不況で仕事が無くなるか、その時総量規制で借りれなくなるのか、不安に思っている。

【代表的な書込み記事】

2010 年 6 月より消費者金融会社やクレジットカード会社から借入総額が年収の 3 分の 1 を超す場合、新規借り入れができなくなる。

急激な法改正は危険だ。

最初は年収と同等ぐらいの借り入れとした方がいいと思う。

中小や個人企業はお客様の都合で振込みが遅れたりするなどで一時的にでも資金が必要になることが多い。

(銀行などはほとんど相手にされないし。。。。)

そーゆー時にこの制度は困る。

来年以降、首をくくる人ふえるんじゃないか？

事例 2 : 「借金返済！ ネット副業で借金返済しよう！」

【概要】

性別：男性 20 代

ブログ開設年月日：2008 年 12 月 8 日

ブログ最新更新日：2009 年 11 月 17 日

借入総額：5,000,000 円

URL：<http://syakkinhensainet.seesaa.net/>

株式投資で失敗し、年収並の借金 500 万円を背負った。一時期は全てから逃げてしまおうと考えたこともあったが、暗い日々のある日、ネット副業に出会う。そこから一念発起、寝る間も惜しんでネット副業ノウハウを検索し試す日々。そしてある日から成果が出始め、ネット副業での収入で大幅に借金を返済することに。

【代表的な書込み記事】

総量規制による不安・・・。来年施行予定の改正貸金業法の総量規制については

既に借金を持っている身としてはやっぱり不安があります。

おそらく来年から新規の借入れは出来なくなるでしょう。

借金の額が年収の3分の1は余裕で超えている。

カード会社のキャッシングも止まるんじゃないか・・・。

どうなるか、やっぱり不安があります。

今までは借金返済を繰上げ繰上げで返済していましたが、新規の借入れが止まった場合に備えて、返済を最低限に止め、現金貯金を作っていた方がいいかもしれない、と思い始めています。

この冬のボーナスは貯めておこう。

事例3：「気合い入れてイキましょう」

【概要】

性別：女性

ブログ開設年月日：2009年11月25日

ブログ最新更新日：2009年12月3日

借入総額：2,400,000円 借入残額：2,400,000円

URL：<http://ameblo.jp/nana-311228903180/entry-10398502565.html>

夫がリストラにあい、生活費のために使ったカードから借金が膨らんでしまった女性のブログ。

総量規制の関係で、自転車操業も出来なくなってしまう、任意整理を決意。

【代表的な書込み記事】

夏頃、総量規制の関係からか、

二社が『貸し出しストップ』となりました

当時、5社から借り入れており、お金がどうしても回らない時には、そこからまた借り入れる...を繰り返していました。

その5社のうち二社からは、借入れができなくなり...、春に完済していたN社から、再び借入しました。

これで、7件になりました。

11月の返済はどうしよう

考えても考えても、どうにもできない。

10月の返済が済んですぐ、11月の返済の事を考えていました。

事例4：「パチンコで借金250万 ～だめだめ人生」

【概要】

性別：30代男性

ブログ開設年月日：2009年9月29日

ブログ最新更新日：2009 年 12 月 2 日

借入総額：2,500,000 円 借入残額：2,400,000 円

URL：<http://tomenter.blog74.fc2.com/blog-date-20091029.html>

正社員で勤務しパチンコ依存症の男性のブログ。

なかなか思うように借金が減らず苦難している。

総量規制の関係で借りに制限が課され、ダメージが大きい。

【代表的な書込み記事】

はすぐに消費者金融からだとわかった。

「法改正により貸し付け金額の上限ができます、付きましては年収証明書をおくりください。」

ついにきたか。近々来るかなと思っていたけど。

借り入れがとまると自転車操業ができなくなる、もう終わりだ、ゲームオーバー。

11 月を最低限で乗り切れば冬の賞与が待っている、

それでなんとか乗り越えられると思うがこの不況で金額も知れたもの

この先はもっと苦しい状況でいっていくのか...みじめだ

別にふざけ生きているわけでもないし俺はいたって真面目

ここ数ヶ月もそんなにはパチっているわけではないが、返済額が薄給の半分取られると、1 回でも行って負けるともう命とり。

どこで人生のルールはずしたんだろう。

事例 5：「借金の行方」

【概要】

性別：女性

ブログ開設年月日：2009 年 10 月 26 日

ブログ最新更新日：2009 年 12 月 4 日

借入総額：3,200,000 円 借入残額：2,983,000 円

URL：<http://syakkinnoyukue.seesaa.net/article/131691634.html>

自転車操業しつつ少しづつ借金を返済している女性のブログ。

かなり切りつめた生活をし、頑張っているがなかなか思うように借金が減らない。

総量規制が始まる事に対し不安を覚えている。

【代表的な書込み記事】

つい最近まで枠いっぱいまで借りて自転車操業をしていたのですが

B 社はもう総量規制を始めたみたいで自転車操業させてくれません。

生活苦しいです。

今が一番苦しいです。

来年にはどこも貸してもらえず返済するだけになると思うと
もっと苦しくなります。

仕事なくなったら・・・と考えると・・・怖いです。

事例 6 : 「ジュエル Blog 」

【概要】

性別：女性

ブログ開設年月日：2009 年 5 月 3 日

ブログ最新更新日：2009 年 9 月 27 日

借入総額：???円 借入残額：???円

URL：<http://datacom-systems.com/?p=18>

専業主婦の女性の日々の生活を綴ったブログ。

借金があり、総量規制に向けて準備を始めている。

限度額を変えられてしまうことに不信感を持っている。

【代表的な書込み記事】

来年から総量規制が導入されると聞いて、我が家も駆け込みで おまとめローンの申し込みを計画しています。

妊娠して私が仕事を辞めてから、旦那が転職したりで赤字続きだったせいで
キャッシングを結構してしまったりしているんですね。

おかげで毎月の支払いが重なって正直キツイ。

クレジット会社からも年収書類を送って下さいの連絡が来ました。

年収の 3 分の 1 まではかりれなくなるということは、うちのキャッシング枠もガクンと減らされそうな予感。

勝手に枠をどんどん上げたのはそちらじゃないですか？って一言言いたいですけどね（笑）

事例 7 : 「始まりの時」

【概要】

性別：女性

ブログ開設年月日：2008 年 9 月 13 日

ブログ最新更新日：2009 年 12 月 5 日

借入総額：???円 借入残額：???円

URL：<http://kechimaru.seesaa.net/article/119482276.html>

パートで働く主婦のブログ。

不況でご主人がリストラされ生活費から借金が膨らんだ。

総量規制で闇金が横行するのでは？と思っている。

【代表的な書込み記事】

私は年明け早々、某信販から旦那の年収を証明するものを提出してほしいと郵便物が届いた。

この時点で今迄、こんな物送ってこなかったのに??と

その後、私名義の某スーパー物流クレカ会社から、やはり収入証明を提出してくださいと送付物があつた。

金融庁のHPで詳細を全部読んでこれは大変なことになる・・・と思った。

私は時間が無い、一刻も早く現金主義になってカードは封印しなければならないと思った。優しいヤミ金融とは、知っている客などの借りられない人を対象に40%くらいで貸すというもの。

そして厳しい取立てはしないとのこと。金利40%・・・凄い金利だ。

が、借りられない人がどうしようもなく、何かにすがるのは見えてくる。

国が自己破産が借りすぎを失くす為の処置としても、それがいいのか悪いのか・・・違うところで違った商売が出てくる。

事例8：「債務整理の記録」

【概要】

性別：女性

ブログ開設年月日：2009年8月4日

ブログ最新更新日：2009年10月5日

借入総額：2,200,000円 借入残額：???円

URL：<http://akiaki0908.blog112.fc2.com/blog-entry-18.html>

小学生の子供がいるシングルマザーの債務整理ブログ。

総量規制の関係で自転車操業ができなくなり、自力で返済することを断念。

【代表的な書込み記事】

ずっと自転車操業を繰り返して来ましたが、総量規制で、もうそれも出来なくなります。

収入証明の提出を求められて真っ青になり、

慌てて計算してみると、借金総額は220万円になっていました。

年収の三分の一なんてものではありません。

・・・年収を越えていました。

そうしてやっと、私は今まで現実から目をそむけていたのだと気がつきました。

事例9：「個人再生への道」

【概要】

性別：男性

ブログ開設年月日：2007年10月16日

ブログ最新更新日：2007 年 11 月 20 日

借入総額：6,000,000 円 借入残額：???円

URL： <http://saiseihistory.blog32.fc2.com/blog-entry-16.html>

多重債務者になったサラリーマンの個人再生ブログ。

家族にも借金を告白し協力が得られた。

総量規制について、いきなり借りれなくなる事が起こると心配している。

【代表的な書込み記事】

年収の 3 分の 1 以上を超える融資は

原則禁止にするというもので、今まで私のように、ぎりぎりのところで

毎月自転車操業をしていた人は、融資を受けることができなくなり、整理するしか手が無くなるということになってしまう。

今月借りられたから、来月も大丈夫と思っていたら、突然借りられなくなることも起きそう。

事例 10：「ほんの 0.1 馬力」

【概要】

性別：30 代男性

ブログ開設年月日：2005 年 5 月 27 日

ブログ最新更新日：2009 年 12 月 1 日

借入総額：???円 借入残額：???円

URL： <http://brevet.jugem.jp/?day=20090307>

写真と自転車が趣味の男性のブログ。

借金があり、総量規制の関係で証明書を送るよう案内が届いた。

総量規制そのものに憤っている。

【代表的な書込み記事】

総量規制が完全実施されれば、新たな借り入れがしにくくなるのは当然のこと、場合によっては貸し渋りや貸し剥がしも十分あり得る。

リストラ者続出！例え会社にしがみついても、給料は一向に上がらず、引かれるものだけはどんどん増えていっているこの不景気な時代にこんな法律を作って、たまったものじゃないよな。

バブルの崩壊は、お金を持っている人ほどダメージが大きかったけど、今回の総量規制は、その時とは違って貧乏な人ほど影響が大きい。

景気後退に拍車をかけるのではないだろうか。

来年は自己破産者と自殺する人が急増するだろうな。

事例 11 : 「借金返済ブログ〜チャレンジ 2 3 2 8 〜」

【概要】

性別 : 30 代男性

ブログ開設年月日 : 2008 年 8 月 20 日

ブログ最新更新日 : 2009 年 11 月 29 日

借入総額 : 6,245,000 円 借入残額 : 2,400,000 円

URL : <http://blog.goo.ne.jp/ys990727/e/f581030cf4c6c6a345467b6456bac9f0>

株や豪遊で借金を作ってしまった男性のブログ。

節約、おまとめローンなどを駆使し着実に借金を返済している。

総量規制の導入規律について疑問を持っている。

【代表的な書込み記事】

総量規制の導入まで後半年と迫った今なお、債務者の 4 割が知らないとされる総量規制。

このまま導入すれば破綻者が続出するおそれが高い。

景気低迷期でもあり、慎重な議論を望みたいものである。

同じ年収の 3 分の 1 と言っても、その負担感は低年収の人ほど重い。

一律規制が必ずしも実情に合うかも疑問だし、

借入と返済の状況を債務者毎に検証し、相談に乗る体制を作る必要性もある。

今後具体的で活発な議論が進む事を心から期待したい。

事例 12 : 「365 万円の借金返済したいブログ」

【概要】

性別 : 男性 30 代

ブログ開設年月日 : 2007 年 5 月 6 日

ブログ最新更新日 : 2009 年 11 月 22 日

借入総額 : 3,650,000 円 借入残額 : 2,000,000 円

URL : <http://blog.livedoor.jp/pmma/>

株の信用取引にて借金を抱えてしまった。家族に内緒で返済する予定。

【代表的な書込み記事】

総量規制が怖い。

娘の春麗ばりの逆さキックで早くに目が覚めました。日曜日の朝です。

総量規制ってほんとに施行されるんですかね？これをすれば、闇金に走る人が増えるんじゃないでしょうか？

でも、これから借りる人はそんなことないか。今、年収の 1/3 以上借りてる奴だけか？でも、どうするか？自分の返済。

他のブログでは、借りれなくなる前に枠いっぱいまで借りという現金で置いとくみたいな

ことを書いてた。うーん。もったいないがそれしか方法がないか。僕は基本的にこずかいをすべて借金にあてている。(3万円ぐらい)それで、利子は払えてるんだが、残金が200万円あると、月に4万円の支払いをしなければならない。(正確には振込み)だから、借りれる枠があれば、1万円キャッシングして、それで4万円払っていた。それが、総量規制でできなくなる。

まったく借りれなくなると考えるとあせる。

50万円ぐらい多めに借りといて、あてていくか・・・。

情けないな。

でも、仕方ない。自分で蒔いた種だ。刈り取ってやる。いつの日か。

事例 13 : 「借金さようなら」

【概要】

性別：女性 20 代

ブログ開設年月日：2009 年 10 月 14 日

ブログ最新更新日：2009 年 11 月 20 日

借入総額：3,500,000 円 借入残額：2,400,000 円

URL：<http://lazyhomemaker.blog37.fc2.com/>

何の知識も持たずに FX を始めてしまったことが借金の始まりである。

FX で負ける→寝不足→家事がしたくない→外食する

→お金が無くなる→FX で稼ごうと意気込む→また FX で負ける

この悪循環にはまってしまい、返済が進まない。むしろ借金を増やしていった

【代表的な書込み記事】

先月からカードを持ち歩かない生活しているので、請求そのものは少ない（ホッ）

そういった事を考えると、我ながら金銭感覚が矯正されつつあると実感！

実は U 社、総量規制の対策で、今年いっぱいキャッシング利用できなくなる。。

早く完済しておきたい、っと前々から考えてました。

金利の事を考えると N 社が優先なんですけどね・・・。

事例 14 : 「 Riparto da zero//STYLIST-EMI 」

【概要】

性別：20 代女性

ブログ開設年月日：2009 年 11 月 21 日

ブログ最新更新日：2009 年 12 月 2 日

借入総額：2,500,000 円 借入残額：1,856,290 円

URL：<http://ameblo.jp/nextonestylist1207/entry-10400133913.html>

アルバイトとパチスロで生活する女性の借金返済ブログ。

借金を楽観的に考えており、返済も少しずつ行なっている。
総量規制が原因で、借入ができなくなることを不安に思っている。

【代表的な書込み記事】

なんだか、総量規制とかやらがあるみたいですね
内容はさらりと聞きましたが
はい私、該当者です
まあ、簡単に言えば…借入できなくなりますね
いんですよ、うん、そうでもしなくちゃ減っていかないです
でもまあ困るっちゃあ困る…
でかい出費があるときは、不安になりますね…
今までは、貯金の分まで返済に…思ってたけどそ - もいなくなる訳ね
返済を最低額にしてでも
貯金をしなくちゃいけない訳です
できんのかいな

事例 15 : 「派遣女子の借金返済ブログ」

【概要】

性別 : 30 代女性

ブログ開設年月日 : 2008 年 9 月 26 日

ブログ最新更新日 : 2009 年 12 月 2 日

借入総額 : 1,400,000 円 借入残額 : 980,000 円

URL : <http://blog.livedoor.jp/youblog123/archives/51352331.html>

散財で出来てしまった借金を自分で完済しようと決意した女性のブログ。

生活を改め、少しずつ借金を返している。

支払額と収入の折り合いがつかず、自転車操業にも頼っているが、

総量規制の関係で借りられなくなり困っている

【代表的な書込み記事】

今日、ユウがキャッシング用に使っているカードから手紙が届きました。

内容は貸金法改正のため、キャッシング限度額を引き下げますという内容。

ギリギリで自転車操業をしていたから新規で借りられなくなると、もう何を頼っていいかわからない。

手元の図書券やテレホンカードや本なども全て現金に換えては返済していた。

事例 16 : 「コツコツ返済日記【借金 249 万】」

【概要】

性別 : 30 代男性

ブログ開設年月日 : 2008 年 7 月 1 日

ブログ最新更新日 : 2009 年 12 月 4 日

借入総額 : 2,492,098 円 借入残額 : 1,360,468 円

URL : http://blog.goo.ne.jp/taka0115_2008/e/d4e2de3d7cb145cf854d8c68435b043c

派遣会社で働く男性の借金返済ブログ。

転職やギャンブルで借金が膨らんでしまったが、こつこつ返済している。

総量規制で、首が回らなくなることによる債務整理、破産者が増えることを懸念している。

【代表的な書込み記事】

新たな借り入れはできず・・・

文字通り自転車操業が出来なくなるし・・・

っていうかこの規定の範囲内の人ってどんだけいるんだよ

対外超えているでしょ・・・

急激な貸し剥がしに近い状態は、資金繰りの悪化を招き・・・

倒産や、破産や、債務整理、闇金に流れる可能性があるというのをご存知でしょうか？

政府はそれでもやるみたいですけど・・・

来年は債務整理と破産者が増えると見ている・・・

っても俺もヤバイですけどね・・・

年収の 3 分の 1 なら・・・

事例 17 : 「お金を稼ぐ人」

【概要】

性別 : 女性

ブログ開設年月日 : 2007 年 8 月 22 日

ブログ最新更新日 : 2009 年 5 月 5 日

借入総額 : 2,300,000 円 借入残額 : 0 円

URL : <http://takehouse1982.blog109.fc2.com/blog-entry-36.html>

過払い請求の勉強を自分で行い、借金を完済させた女性のブログ。

多重債務で苦しんでいる人に向けて自分の体験を公開している。

総量規制の導入は現在の多重債務者を助ける法律ではない、と思っている。

【代表的な書込み記事】

改正案の中で「総量規制の導入」という項目があります。

大変なことです。

銀行も貸してくれない、消費者金融も貸してくれない。

となると、貸してくれるところは闇金しかなくなりますね。

この法律はこれからの多重債務者を無くすための法律で、

今現在の多重債務者を助ける法律ではなさそうです。

法律というのは時に助けてくれるけど、時に困ってる人を締め出したりすることもあります。

はっきり言いますと、今、多重債務の状態に陥っている人は時間がないです。

6. 結論

2006 年 12 月に改正貸金業法が公布された。それ以降、貸金業者は段階的に貸出金利の引下げを実施している。また、2010 年 6 月には総量規制の施行が予定されている。

こうした背景に基づいて、本論文では、①金利引下げの結果として、借入が困難となり、資金需要者の利便性が損なわれているのではないかと、②総量規制の施行を控えて、資金需要者が事業性資金や生活費補填難に陥ることへの不安を感じているのではないかと、という 2 つの仮説を立てた。その上で、借金ブログを収集することによって資金需要者の声を拾い上げることによって、資金需要者の視点から仮説の検証を試みた。

2006 年 12 月の改正貸金業法の公布に伴い、貸金業者は段階的に貸出金利の引下げを開始した。その結果、借入における資金需要者の利便性が損なわれている状況をインターネット上のブログから読み取ることができた。資金需要者は一般的に法改正の認識が低く、突如借入をストップされ事業性資金調達や生活費の補填を行うことができず困惑する人々が発生した。

不景気による個人事業主や一般生活者の収入減に伴い、消費者金融からの借入需要は増加傾向にある中、2010 年 6 月施行予定の「総量規制」に対し、資金需要者はブログ等にて将来の不安の声を綴っている。また、これらの声の中には既に年収の 3 分の 1 を超えて借入を行っている資金需要者も存在し、困惑している状況である。

改正貸金業法の影響に伴い、誠実に資金調達を行っている資金需要者までも借入難の影響を受けていることがブログの声から読み取ることができた。特に各資金調達者の借入理由の中でも「事業性資金」「生活補填資金」を工面するために借入を行う需要者にとっては、不景気に加えて、改正貸金業法が追い打ちをかけて生活難へ陥っている。